

意見交換・質疑応答

1 利用者家族への支援について、どのように行っているか教えてください。

- 歯科往診を利用するかどうか、家族に確認しています。 (さやま園)
- 口腔内に異常があった場合、家族に密に連絡して通院を促しています。 (東京多摩学園)
- 歯科受診が必要な場合、利用者に施設でできる指導を行った上で、痛みがある時は家族に受診を勧めています。また、必要に応じて、歯科受診に職員が同行しています。 (アロマ)
- 歯が抜けていることに施設で気づくことが多く、その際にはすぐ家族に連絡しています。同行受診をしていないので、家族に受診を勧めています。 (あさがお)
- ほとんどの利用者がかかりつけの歯科を持っていますが、歯科健診でむし歯が見つかった場合には、家族に連絡しています。 (未来工房にじ)

2 「さやま園」で行っている嚥下訓練について、対象の年代、訓練評価表、評価を定期的に行っているかを教えてください。

- 全利用者を対象に実施し、訓練評価表については、日本歯科大学多摩クリニックから診療情報提供書の形で受け取っています。支援員には、治療経過をアドバイスとして伝えています。評価については、気になった利用者は、早めに日本歯科大学多摩クリニックの歯科医師に相談するようにしています。 (さやま園)

3 「東京多摩学園」で使っている歯みがき支援マニュアルは、地元の歯科医師会と協力して作成されたのか教えてください。

- 以前勤務していた職員に歯科衛生士がいて、その職員とすり合わせたものをベースに作成しました。その後、利用者の通院先の歯科医院の歯科医師の意見を入れて修正しました。 (東京多摩学園)

4 「あさがお」では、歯みがきカードを利用して職員が利用者の状況を共有しているとのことですが、仕上げみがきで口の中に異常があった場合、どのような対応をしていますか。

- 常勤職員が情報を共有し、状況に応じて早めに保護者に伝えています。 (あさがお)

5 各施設では、どのように近隣施設と情報共有していますか。

- 特に困っていることはなく、情報共有はしていません。 (さやま園)
- 過疎地のため、連携がとれていません。 (東京多摩学園)
- 仲のよい施設や同行診療する歯科医院の歯科医師には相談しています。その他は連携していません。 (アロマ)
- 市内の施設から相談があった時には対応していますが、他市の施設との連携はありません。 (あさがお)
- 販売やイベントに関する情報共有はありますが、健康や医療についてはありません。 (未来工房にじ)

6 市の歯科衛生士に協力を得ることになったきっかけは何かを教えてください。

- 往診事業者が、無料で年2回、職員向けに講習会を開催しているため、市の歯科衛生士に依頼することはありません。 (さやま園)
- 衛生面での課題解消のため、こちらから市に相談しました。 (アロマ)
- 現在、歯科医師会の歯科衛生士にきてもらっており、その歯科衛生士が経験豊富で熱心なため、継続して依頼しています。 (あさがお)
- 利用者会で社会生活力を上げるため、歯みがき講習会を開催したいという声があり、市に依頼しました。 (未来工房にじ)

7 行政に協力を求めたいのは、どのようなことか教えてください。

- 当園では、障害者の特性を診療に来る歯科医師に伝えています。障害者に理解のある歯科医師が増えてほしいと感じています。 (さやま園)
- 行政と連携がとれていないと感じています。行政から支援してもらいたいと思います。 (東京多摩学園)
- 歯科衛生士を障害者施設に派遣するシステムや補助金が必要だと思います。 (アロマ)
- 行政とどのように連携するか模索中です。今後は、健康で長生きするために予防活動が必要であると思います。 (未来工房にじ)

8 「さやま園」で健口体操を行う上で大変なことは何かを教えてください。

- 必要性があって作成したので、特に大変なことはなかったと感じています。看護師が動きをアレンジして、プログラムを作成しました。「パタカラ」は、理学療法士に相談して「パンダノタカラモノ」に言い換えました。健口体操は、昼食前の10～15分間、本棟の食堂を利用する人を対象に行っています。利用者からは「食事をよく噛まなきゃね」、「(今日は) やらないの？」などの声がかかります。 (さやま園)

9 「さやま園」に看護師は何名いるのですか。

- 常勤2名、非常勤3名です。 (さやま園)



講師及び発表者